

令和4年度大分県民スポーツ大会における新型コロナウイルス感染防止対策について

【 10 バドミントン競技 】

1. 競技会感染対策ガイドラインについて

- ・公益財団法人日本バドミントン協会

「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」R2.6.12
及び第2版 R3.2.8 参照

2. 各競技運営上での感染対策について

- ① 無観客試合とする（但し、大会役員、視察員、報道関係者については別扱いとする）。
※新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン（県体実行委員会）による
ア）会場入場対象者についてはIDカードを発行し、入場を管理する。
- ② 各郡市とも監督・選手・スタッフの合計を20名以内とし、全員の健康チェックシート（様式1）の提出、2日目の競技参加郡市については全員の健康チェックシート（様式2）の提出が必要。
- ③ 発熱者の入場を禁止する（入場時の検温を行う）。
- ④ 下駄箱の利用を禁止する（各自袋を用意し自己管理を行う）。
- ⑤ ドアを常時開放する（換気とドアへの接触を防ぐため）。
- ⑥ 洗面所にはアルコール等の手指消毒剤を用意する。
- ⑦ 更衣室はシャワー、ロッカーの使用を禁止する。
- ⑧ 可能な限り常時、窓や扉を開放する。難しい場合は頻繁に換気を行う。
- ⑨ 運営物品や共用物等は定期的に消毒を行う。
- ⑩ コートサイドには、選手が使用するカゴやドリンクケースを置かず各自バッグを持参させ飲み物もバッグに収容させる。
- ⑪ コートのモップ掛けは、ゲーム毎と試合終了後に行う。
- ⑫ 毎試合終了後、審判台、線審席、選手席、得点板等を消毒する。
- ⑬ マスクは義務付ける（但し、試合中の選手のみ着用しなくてよい）。
- ⑭ 選手同士や審判員との握手は行わない。
- ⑮ コールは必要最小限とする。「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみで行う。サービスジャジは合図だけ行い、コールはしない。線審は合図だけ行い、コールはしない。得点板がある場合はポイントのコールはしない。
- ⑯ シャトルの交換は手渡しをせず直接選手が回収ボックスにシャトルを入れ新しいシャトルを選手が取るようにする。
- ⑰ タオル、ラケット等の用具の貸し借りはしない。
- ⑱ 床の汗拭きはモップもしくは所定の用具を使用する。
- ⑲ 汗をコート内やコートサイドに投げない。
- ⑳ シューズの裏を手で拭かない。
- ㉑ 意識的に試合中の声出しはしない。
- ㉒ プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触をしない。
- ㉓ 応援は声援を不可とし、拍手や特定した鳴り物に限定する。また、席を移動しての観戦は禁止する。